

ウリ科

もぎたてが新鮮! キュウリ

土づくり 1㎡当りの元肥

2週間前 ・苦土石灰…150~200g/㎡

1週間前 ・堆肥……………3~4kg/㎡

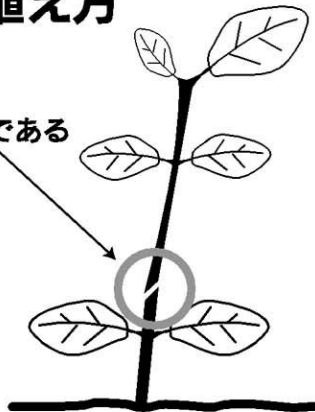
・化成肥料…100~200g/㎡

・熔リン……………50g/㎡

① 苗の選び方・植え方

ポイント

ここでついである



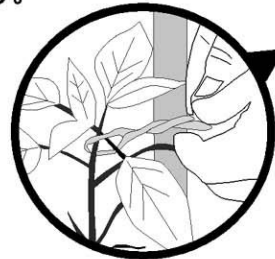
病気に強いカボチャについでいます

POINT!

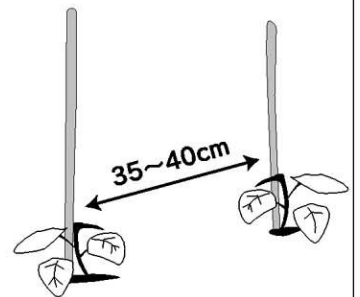
初心者には、「つぎ木苗」がオススメ。つぎ木苗は、野生種の台木に栽培品種をつぎ木した苗で、病気に強く、育てやすい苗です。

② 植えつけ

苗から10cm離れた外側に長さ210cm~240cmの支柱を立てます。麻ひもを茎にゆるくかけて2~3回ねじり仮支柱にしっかり結びつけます。



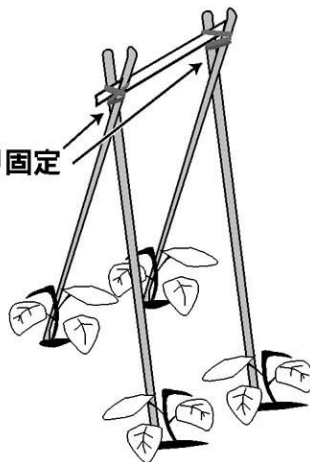
株間35~40cmあけ、1株に1本ずつ仮支柱を立てます



③ 支柱立て(誘引)

つるが伸びだしたら、本支柱に誘引し麻ひもをかけます。

麻ひもでしっかり固定

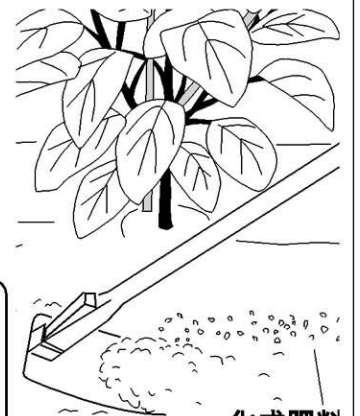


POINT!

うどんこ病が現れたら、見つけしだい殺菌剤(カリグリーン)を散布して防除します。

④ 追肥・土寄せ

植えつけの2週間後から2週間に1回、株の根元に化成肥料を1株当たり5gまきます。株が大きくなったら、1㎡当たり30gまき、土寄せをします。



POINT!

肥料は直接、株にかからないように株の周りか株間に与えます。

化成肥料

⑤ 整枝

風通しをよくするため、地面から5節までのわき芽は早めに取り除き、6節より上のわき芽は葉を1~2枚残して先端を摘み取ります。

6節より上のわき芽(子づる)は伸ばす

子づるは葉を1~2枚残して先端を切る



5節までのわき芽はすべて取り除く

葉はのこす

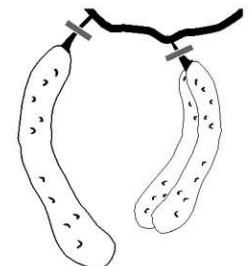
6節より上の子づるはイラストの位置で摘み取る

⑥ 収穫

最初の2,3果は株を疲れさせないために若どりし、その後は20cm前後を目安にどんどん収穫します。

親づるが支柱の先端に届いたら、つるの先端を摘心して果実を充実させます。

目安 1株 20~30本



POINT!

摘心することで収穫量が増えます。

長さ20cm、重さ100gくらいのものをハサミで切り取ります